

What is claimed is :

1. 内視鏡手術システムは以下を含む：

手術室に設置され、所定の通信回線に接続された麻酔機器関連システムと共に使用可能な内視鏡システム；

前記麻酔機器関連システムに設けられ、情報を送受信可能な送受信部；

前記送受信部を介して前記麻酔機器関連システムより送信された第1の情報と、前記内視鏡システム内で検出された第2の情報とを同一患者に対して関連づけ第3の情報を生成する情報生成部。

2. クレーム1の内視鏡手術システムであって、

前記麻酔機器関連システムは、手術中の麻酔に関連する前記第1の情報である麻酔関連情報を時系列的に順次記録可能な麻酔情報記録部を有し、

前記内視鏡システムは、患者の前記第2の情報である術部画像情報を時系列的に順次記録する画像記録部を有し、

前記送受信部は、前記麻酔機器関連システムと前記内視鏡システムとの間で通信する通信部を有し、

前記情報生成部は、前記内視鏡システムに設けられ、前記通信部によって前記麻酔機器関連システムから通信された時刻情報に基づいて、前記画像記録部に記録された術部画像情報を読み出して前記通信部に出力する画像読み出し制御部と、前記麻酔機器関連システムに設けられ、前記画像読み出し制御部によって前記通信部を介して前記内視鏡システムから前記麻酔機器関連システムに送信された前記術部画像情報を同一患者の前記麻酔関連情報に関連づけて前記第3の情報として記録するように前記麻酔情報記録部を制御する記録制御部とを有する。

3. クレーム1の内視鏡手術システムであって、

前記麻酔機器関連システムは、複数の手術室に個別に設けられ、通信回線によりサーバが管理している院内ネットワークに接続されている。

4. クレーム1の内視鏡手術システムであって、

前記麻酔機器関連システムは、心拍数計測器、血圧計、酸素飽和度計測器、麻酔装置を有し、

前記情報生成部は、CPUであり、

前記送受信部は、集中操作パネル I / F、ネットワーク I / F、内視鏡システム I / F である。

5. クレーム 1 の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、手術室に設置されているシステムコントローラであり、このシステムコントローラには CPU、通信 I / F、集中操作パネル I / F、ディスプレイ I / F、麻酔機器関連システム I / F、記憶装置が備えられている。

6. クレーム 3 の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、前記内視鏡システムの情報を前記麻酔機器関連システムを介して前記院内ネットワークへ転送し、前記サーバに保存する。

7. クレーム 3 の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、前記麻酔機器関連システムの情報が異常値を示した場合に、この異常値を示した情報と、前記内視鏡システムの情報とを関連付けて前記院内ネットワークへ転送し、前記サーバに保存する。

8. クレーム 1 の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、

前記麻酔機器関連システムの情報を前記院内ネットワーク上に接続されたサーバに設けられた記録装置に転送するか否かを選択するための情報転送選択部と、

前記麻酔機器関連システムの情報を前記院内ネットワーク上に接続された前記サーバの前記記録装置に付加するか否かを選択するための記録情報選択部と、

前記記録情報選択部で選択された前記麻酔機器関連システムの情報を確認するための記録情報確認部と、

前記記録情報確認部で確認された前記麻酔機器関連システムの情報を前記院内ネットワーク上に接続された前記サーバの前記記録装置に登録する記録情報付加部と、

を有する。

9. クレーム 8 の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、患者情報が入力される患者情報入力部を有し、この患者情報入力部で入力された患者情報に対して、前記麻酔機器関連システムの情報を付加する。

10. クレーム9の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、

前記記録情報選択部は、記憶装置に記録された術部画像情報又は機器操作情報を前記院内ネットワーク上に接続された前記サーバに設けられた前記記録装置に付加するか否かを選択され、

前記記録情報確認部は、前記記録情報選択部で選択された前記術部画像情報又は機器操作情報を確認され、

前記記録情報付加部は、前記記録情報確認部で確認された前記術部画像情報又は機器操作情報を前記院内ネットワーク上に接続された前記サーバの前記記録装置に登録する。

11. クレーム9の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、

前記麻酔機器関連システムの情報に対して上限値、下限値を入力するための上限値・下限値入力部と、

前記上限値・下限値入力部で入力された前記上限値、下限値に基づき、前記麻酔機器関連システムの異常を検知する異常検知部と、

前記異常検知部により前記麻酔機器関連システムの異常を検知したときに、この麻酔機器関連システムの異常に連動して記録する前記内視鏡システム内の機能を選択するための連動機能選択部と、

前記連動機能選択部で選択された前記内視鏡システム内の機能を実行し、前記麻酔機器関連システムの異常を記録する異常記録部と、

前記異常記録部が記録した異常検知前後の情報をファイル化するファイル化部と、

を更に有する。

12. クレーム10の内視鏡手術システムであって、

前記機器操作情報は、心拍数、血圧、酸素飽和度情報である。

13. クレーム11の内視鏡手術システムであって、

前記記録情報選択部は、前記ファイル化部でファイル化した異常検知前後の情報を前記院内ネットワークに付加するか否かを選択され、

前記記録情報確認部は、前記記録情報選択部で選択された前記異常検知前後の情報を確認され、

前記記録情報付加部は、前記記録情報確認部で確認された前記異常検知前後の情報を前記院内ネットワークに登録する。

14. クレーム11の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、

前記ファイル化部でファイル化した異常検知前後の情報にウォーニングコードを割り当てるコード管理部と、

前記コード管理部によりウォーニングコードを割り当てられた異常検知前後の情報を前記内視鏡システムへ送信し、この内視鏡システムに登録させる異常登録部と、

を更に有する。

15. クレーム11の内視鏡手術システムであって、

前記情報生成部は、前記異常記録部に前記異常検知前後の情報を記録させてから所定時間経過したかどうかを判断すると共に、前記異常検知部が前記麻酔機器関連システムの異常を検知してから所定時間経過したかどうかを判断する判断部を有する。

16. 内視鏡手術システムは以下を含む：

手術中の麻酔に関連する麻酔関連情報を時系列的に順次記録可能な麻酔情報記録部を有する麻酔機器関連システム；

患者の術部画像情報を時系列的に順次記録する画像記録部を有する内視鏡システム；

前記麻酔機器関連システムと前記内視鏡システムとの間で通信する通信部；

前記通信部によって前記麻酔機器関連システムから前記内視鏡システムに通信された時刻情報に基づいて、前記画像記録部に記録された術部画像情報を読み出して前記通信部に出力する前記内視鏡システムに設けられた画像読み出し制御部；

前記画像読み出し制御部によって前記通信部を介して前記内視鏡システムから前記麻酔機器関連システムに送信された前記術部画像情報を同一患者の前記麻酔

関連情報に関連づけて記録するように前記麻酔情報記録部を制御する前記麻酔機器関連システムに設けられた記録制御部。

17. 内視鏡手術システムは以下を含む：

麻酔機器関連システムの情報を院内ネットワークに接続されたサーバに設けられた記録装置に転送するか否かを選択するための情報転送選択部；

前記麻酔機器関連システムの情報を前記院内ネットワークに接続された前記サーバの前記記録装置に付加するか否かを選択するための記録情報選択部；

前記記録情報選択部で選択された前記麻酔機器関連システムの情報を確認するための記録情報確認部；

前記記録情報確認部で確認された前記麻酔機器関連システムの情報を前記院内ネットワークに接続された前記サーバの前記記録装置に登録する記録情報付加部。

18. 内視鏡手術システムは以下を含む：

麻酔機器関連システムの情報に対して上限値、下限値を入力するための上限値・下限値入力部；

前記上限値・下限値入力部で入力された前記上限値、下限値に基づき、前記麻酔機器関連システムの異常を検知する異常検知部；

前記異常検知部により前記麻酔機器関連システムの異常を検知したときに、この麻酔機器関連システムの異常に連動して記録する前記内視鏡システム内の機能を選択するための連動機能選択部；

前記連動機能選択部で選択された前記内視鏡システム内の機能を実行し、前記麻酔機器関連システムの異常を記録する異常記録部；

前記異常記録部が記録した異常検知前後の情報をファイル化するファイル化部。

19. クレーム18の内視鏡手術システムであって、

前記ファイル化部でファイル化した異常検知前後の情報を前記院内ネットワークに接続された前記サーバに設けられた前記記録装置に付加するか否かを選択するための記録情報選択部と、

前記記録情報選択部で選択された前記異常検知前後の情報を確認するための記録情報確認部と、

前記記録情報確認部で確認された前記異常検知前後の情報を前記院内ネットワ

ークに接続された前記サーバの前記記録装置に登録する記録情報付加部と、  
を更に有する。